

# 進めています！自己改革



私たちは、平成28年度から農家・組合員や地域の方々の豊かなくらしを支えるため、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの目標を掲げ、具体的な目標値や行動計画を設定して、自己改革に取り組んでいます。

令和4年度においても、組合員・地域住民の声に基づく自己改革を実践し、農業協同組合の使命である農業所得の向上や地域農業の振興、さらには、地域に根ざした協同組合として「食」と「農」を通じた地域貢献活動に取り組んでいきます。

JAからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します。

## 農業メインバンク機能強化

### 1 積極的な事業展開

#### 【出向く活動と農業資金新規実行に伴う保証料助成】

高度化・多様化する担い手へのニーズに応えるため、営農・経済部門と信用部門とも専門間連携の更なる強化と、令和1年度より農業金融センターに農業融資相談員3名を配置し、佐賀県連・県域担い手サポートセンターとの連携による県域一体となった出向く活動を強化しておこなっています。訪問活動では、農業者の経営計画の聞き取りをおこない、農業生産の拡大にかかる農地取得・設備資金・農機具導入等の実現のために農業資金を提案し、借入される際に生じる保証機関に対する保証料の助成をおこないました。

#### ＜訪問活動実績＞

年度	訪問先数	面談回数
令和2年度	1,003	1,617
令和3年度	1,212	1,953
令和4年度(12月末時)	814	1,206

#### ＜JAバンク利子助成・補給実績＞

年度	件数	助成・補給金額
令和2年度	838	4,035万円
令和3年度	850	4,676万円
令和4年度(見込み額)	808	5,679万円

#### ＜保証料助成実績＞

年度	件数	助成金額
令和2年度	199	1,394万円
令和3年度	130	498万円
令和4年度(12月末時)	98	680万円

※令和2年度は「新型コロナウイルス感染症対策緊急資金」の対応あり。

※令和4年度は「燃料・肥料・飼料等価格高騰対策資金」の対応あり。

### 2 燃料・肥料・飼料等価格高騰の影響を受けた生産者等への資金繰り支援

燃料・肥料・飼料等価格高騰により、農業経営への影響を受けている農業者を支援するため「燃料・肥料・飼料等価格高騰対策資金」を新設して融資対応をおこなっています。また、既貸出金についても、条件変更による返済猶予などをおこなっています。

#### ＜融資等実績および既貸出金の条件変更実績＞

令和4年9月1日～令和4年12月末

支援取り組み内容(令和4年12月末時)	件数	相談金額、実行金額、対応内容
対策資金借入等相談案件	44	5億7,207万円
内、対策資金実行案件	34	2億4,807万円
既貸出金の条件変更	1	返済猶予など

### 3 「持続可能な開発目標(SDGs)」への取り組み

#### 【バイオガス発電事業への取組み支援】

動植物などから生まれた生物資源であるバイオマスを利用して発電する仕組みです。再生可能エネルギーのひとつに数えられます。特長として、①地域環境の改善、②農山漁村の活性化、③循環型社会の構築、④地球温暖化対策、があげられます。JAからつは、佐賀銀行・JA佐賀県連と共同で家畜排せつ物を主原料とするバイオガス発電プロジェクトへの融資を行いました。これからも、持続可能な農業の振興・豊かな暮らし・地域共生社会の実現に向けた金融仲介機能の発揮に努めてまいります。